

## 平和学習長崎派遣事業



「藤沢市核兵器廃絶平和都市宣言」及び「藤沢市核兵器廃絶平和推進の基本に関する条例」に基づき、次代を担う青少年に核兵器の恐ろしさと平和の尊さを伝えるために、小学生18名、中学生15名、高校生7名の計40名を長崎へ派遣しました。

共 催：藤沢市・藤沢市教育委員会・藤沢市平和の輪をひろげる実行委員会  
問合せ先：(メール) fj-jinkendanjyo@city.fujisawa.lg.jp  
(電 話) 0466-50-3501

### 長崎で见たいこと、知りたいこと、学びたいこと

**保護者説明会** 平成28年7月16日(AM) 湘南NDビル会議室  
・昨年の活動の様子をスライドで見ながら行程や注意事項、持ち物等の説明をしました。

**事前学習** 平成28年7月16日(PM)、30日 湘南NDビル会議室  
・アニメ「つるに乗って」を見た後、長崎に持って行く千羽鶴を折りました。  
・長崎の歴史や、戦時中の暮らしについて学び、長崎での見学先を班で話しあいました。  
・長崎で行う平和セレモニーの「メッセージ」の文案を考え、役割を決めて練習をしました。



事前学習の様子

### 平和の輪を未来へ繋ぎ、ひろげていくために ～ 報告会～

**事後学習** 平成28年8月16・17日 秩父宮記念体育館軽体育室  
・報告会での学習発表に向けて、班ごとに発表する内容を考え、学習の内容をまとめた原稿を作成しました。



報告会の様子

**平和学習広島派遣・長崎派遣報告会** 平成28年8月19日  
秩父宮記念体育館軽体育室

・8月5日から7日にかけて、親子記者として広島に派遣された6人の広島派遣者と合同で報告会を開催しました。  
・被爆地で見たこと、感じたことをご来場の皆さんに伝えるため、スライドや絵を描いて発表する班、テレビ中継風にレポートする班など、それぞれに工夫を凝らして発表しました。派遣者たちは、長崎で学んだ平和の大切さと、原爆の恐ろしさを忘れずに、多くのかたに伝えて行きたいと話しました。



地域事業で学習報告

#### 【派遣者の感想】

私達は平和な未来のために何ができるだろうか。ピースフォーラムで学んだようにまずは身近な人と仲良くしていかなければいけないと思った。長崎の地や人々は私たちに二度と忘れてはいけない悲劇を伝えてくれた。できる事から一歩ずつ進めていきたい。

### その後の平和活動の広まり ～ 派遣者が参加した平和イベント等～

**地域平和推進事業で学習発表** 平成28年8月26日 六会公民館  
・六会地区平和推進事業で、長崎派遣の学習発表を行いました。

**「平和の輪をひろげるつどい」で学習報告** 平成29年3月11日  
藤沢市民会館 小ホール

・親子記者広島派遣の派遣者と共に、学習成果を報告しました。また、映画「夕風の街 桜の国」を上映し、平和の大切さについて、改めて考えていただく機会になりました。

#### 報告書冊子の作成

・事前学習から報告会までの学習への取組や、活動中の写真、派遣者の感想文などをまとめた冊子を作成し、市内の学校や図書館に配布しました。



平和の輪をひろげるつどい